

令和5年第1回定例会

継続審査中の請願文書表

令和4年請願第3号

マスク着用が任意であることの周知徹底と子どもたちの給食時の改善を求める請願書

継続審査中の請願文書表

請 願 名	マスク着用が任意であることの周知徹底と子どもたちの給食時の改善を求める請願書
受 理 番 号	令和４年請願第３号
受 理 年 月 日	令和４年１１月３０日
請 願 者 の 住 所 ・ 氏 名	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 1em;"></div> <div style="background-color: black; width: 100%; height: 1em;"></div> 外２名
紹 介 議 員	後藤 光秀
付 託 委 員 会	文教福祉委員会
<p>【請願趣旨】</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策が行われるようになり、３年の月日が経過しようとしています。令和４年３月２８日付で国立感染症研究所は新型コロナウイルスの感染経路が空気感染であることを認め、同年５月２５日付で厚生労働省はマスク着用の考え方についてリーフレットを作成しました。１０月１４日付で更なる周知のお願いとして、場面に応じた適切なマスク着脱についてリーフレットを作成しましたが、マスクを外して良いとされる場面でも未だマスクを外せないでいる子どもたちが数多く見受けられます。</p> <p>厚生労働省の専門家組織「新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード」では、成長期の子どもたちがマスクを長期間着用することによって、表情が見えにくくなることによる発達への弊害の懸念が示されており、学校生活や日常においても長時間マスク着用する子どもたちの健康への影響が心配になり、情報収集をしていく中で、感染症対策についての実態を集計するためアンケート調査を行いました。</p> <p>調査の結果、大多数の保護者が「マスク着用による健康面・精神面への影響」「顔を認識できないことによる発達への影響」について懸念していることが分かりました。さらに、現在の新型コロナウイルスの感染状況下において子どもたちのマスク着用や黙食、ソーシャルディスタンスなどの感染症対策は「すべて必要ない」という意見が大多数を占めています。</p> <p>子どもへ向けたアンケート結果によると、子どもたちがマスクを着けている理由として「注意されるから」「みんなも着けているから」という回答が上位であり、ほとんどの子どもたちがマスクをしている時に「息が苦しい・暑い・しゃべりにくい・疲れる」などの不快な気持ちを感じていることが分かります。さらに、大人に伝えたいことの記入欄には「マスクを外したい」という声が多く、「子どもの気持ちを考えてください」「ほんとはマスクをつけたくないんだよ」などの気持ちや、中には「マスクを全員外してほしい」という切実な想いが寄せられています。</p> <p>また、近隣自治体の取り組みとして、つくばみらい市では「マスク着用について」という手紙が配布されており、様々な理由から「マスクをしない・できない」子どもがいることについて、子どもや保護者へも周知を徹底しています。</p> <p>感染症対策として推奨されている給食時の黙食については、１１月８日、文部科学大臣からも「机を対面に配置しない・大声での会話を控える等の対応</p>	

が必要」としており、「必ずしも黙食を求めているわけではない」との発言がありました。

11月より黙食を緩和した愛知県の学校では、子どもたちの明るい声や楽しそうな笑顔、嬉しそうに食事をする姿が見られました。他の地域でもお互いの顔を見ながら食事ができるよう、机を丸く配置するなどの工夫を設けている学校があります。また、5月から給食時の会話を可能にしている福岡県の学校では「感染状況に変化はなかった」と校長自ら発言されています。給食の時間を「孤食」ではなく、楽しく味わう「食育」の場とする試みがストレスを軽減し、子どもたちの明るい笑顔に繋がると考えられます。

11月29日、文部科学省は「適切な対策を行えば会話は可能」とする通知も出されたところですが、「継続した対策が必要」という声がある一方、「黙食やマスクなどが子どもたちのストレスやコミュニケーション不足の一因になっている」という声もあり、子どもたちの学校での社会的・心理的な発達に影響のないよう龍ヶ崎市独自の対策を望むばかりです。

龍ヶ崎市の子どもたちも、より楽しい給食のために「お友だちの隣で食べる」「『おいしいね』など話して食べる」「お友だちと一緒に笑って食べる」ということを、多くの子どもたちが望んでいるのが実情ではないでしょうか。

子どもたちや保護者の中には、多様な意見があることを尊重して頂けたらと思います。

以上の理由により、次の事項についてお願いいたします。

【請願事項】

1. 龍ヶ崎市においても多様な意見があることを踏まえ、学校でのマスク着用が強制ではなく任意であることを龍ヶ崎市教育委員会からのメールやスクリーン等で子どもと保護者への周知を徹底してください。

「マスクをする・しない」という意思について、子どもの思いを受け止め、各家庭で話し合い、その判断を尊重することを生徒児童や保護者へ周知することを求めます。

2. 幼保施設や学校での給食時において、子どもたちと保護者の実態調査を行った上で、子どもたちの心を大切に、友だちや先生と食事をするのが楽しみや喜びとなるよう、会話を認めることはもちろん、お互いの顔を見ながら食事ができる机の配置や、龍ヶ崎市内の幼保施設と学校内での最大限の工夫と改善を求めます。